

【ノロウイルス感染症】

潜伏期: 1～2日

症状: 吐き気、おう吐、下痢、腹痛、発熱など。子どもやお年寄りなどでは重症化。症状消失後も3～7日間ほど便中にウイルス排出。

感染経路: 経口感染

1. カキ等汚染貝類を生または不十分加熱で摂食。
2. 感染した食品取扱者が食品を汚染。
3. 患者の糞便・吐物から人の手を介して感染。
4. 吐物から漂いだしたウイルスが飛散。
5. 汚染井戸水等が消毒不十分。

対策: 十分な手洗い、うがい

▽吐物処理の際、手袋とマスクをつける

▽汚物は密閉して捨てる

▽塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)で消毒

一般的な食中毒予防の3原則: 新鮮・清潔・加熱

【関連情報】

香川県薬務感染症対策課「[感染性胃腸炎緊急アピール](#)」

http://www.pref.kagawa.lg.jp/kgwpub/pub/cms/upfiles/220202_3778_1.pdf